



第 10 回若手小児腎臓医のためのパワーアップセミナー

北の大地で未来を語る

主催 日本小児腎臓病学会 教育委員会
対象 小児腎臓医を目指す若手小児科医
日時 平成 29 年 11 月 25 日 (土) ~ 26 日 (日)
会場 JCHO 北海道病院
参加費 15,000 円

懇親会費を含みません。(5,000 円の予定)

宿泊の準備はいたしません。

各自で手配いただくようお願いいたします。

内容： チュートリアル形式での症例
検討とディスカッション

教育講演

小児腎臓基礎研究の未来
愛育病院小児科

佐々木聡

小児腎臓臨床の未来
神戸大学小児科

飯島一誠

小児腎臓医のキャリア形成
横浜市立大学小児科

伊藤秀一



申し込み期間：7 月 31 日まで *但し定員で締め切ります。

第 10 回実行委員長 中島泰志 (JCHO 北海道病院小児科)

受講の流れ（予定）

- | | |
|--------|--|
| 8月中旬 | グループ分け発表、メーリングリスト作成
担当シナリオ配布と事前学習開始 |
| 11月上旬 | 事前学習終了
各シナリオ配布 |
| 11月25日 | 講演1
チュートリアル学習、発表準備
講演2
懇親会 |
| 11月26日 | セミナー
プレゼンテーション&ディスカッション
講演3 |

- * 各グループに割り振られたシナリオを元に、その領域の基本的な知識は事前学習してください。全グループのシナリオを事前に参加者で共有しますので、当日は各プレゼンテーション後のディスカッションに活発に参加できるように予習しておいてください。

チューター：都立小児病院 濱田陸先生、成育医療センター 佐藤舞先生、
松戸市立病院 松本真輔先生、大阪市立総合医療センター 藤丸李可先生、
北海道大学 岡本孝之先生、佐藤泰征先生、旭川医大 高橋弘典先生、
北海道医療センター 河口亜津彩先生、

今回のパワーアップセミナーは宿泊のご用意をしております。
各自で手配してください。

懇親会参加も任意ですが、折角の機会ですので是非ともご
参加ください。北海の海の幸を肴に交流を深めましょう。

応募要項

まず別紙および日本小児腎臓病学会 HP に掲載されている「参加者への心得」を読み、チュートリアルを進め方、とくに事前学習の意味を理解してください。次に、開講分野である

- 1) ネフローゼ
- 2) 腎炎
- 3) 慢性腎不全
- 4) 水電解質・尿細管疾患

の4つから受講を希望するものを2つ決めてください。

本セミナーは原則先着順ですが、これまでの参加歴も参考にします。同じ専門分野を目指す同年代の医師や先輩医師と知り合う良い機会です。小児腎臓医としての経験年数は不問です。情熱と向上心のある若手大歓迎です。参加希望の方は希望分野を第2希望まで添えて、下記メールアドレスへご連絡下さい。

企画 日本小児腎臓病学会教育委員会

第10回実行委員長 中島泰志 (JCHO 北海道病院小児科)

taiji-n@ba2.so-net.ne.jp

申し込み期間：

ただし定員になり次第募集は終了します。

上記アドレスまでメールにて申し込みください。

平成 29 年度日本小児腎臓病学会パワーアップセミナー参加希望者へ

パワーアップセミナーは、日本小児腎臓病学会教育委員会が、若手小児腎臓医の育成プログラムの一環として年に一度、1泊2日の予定で全国各地にて開催しています。今回の札幌で10回目です。講義形式のセミナー1泊2日で“小児腎が分かる”、ということはありません。

そこで、実践的な症例から多くの問題を抽出しながら自主的に学んでいくというチュートリアル形式で行います。これをより効果的にするためにはメールを活用した事前学習を十分に行うことが必要です。この事前学習により、自分のレベルに合わせた勉強の進め方ができますので、小児腎臓医としての経験年数は参加条件にはしていません。学習意欲さえあれば経験値が低くても、セミナーには十分にキャッチアップできると思います。

このセミナーには、以下のようなメリットがあります。

1. ネフローゼ症候群、腎炎、慢性腎不全、水電解質・尿細管疾患の4つのうちから自分の希望で受講科目を選択できる(場合によっては第二希望になることもあります)。
2. 教育委員会で作成した良質の症例のシナリオに沿って、チューターと相談しながら、自分のペースで学習を進めることができる。
3. 少数で構成されるグループ学習を通して、いろいろな経験やレベルの小児腎臓医と交流し、相互に学ぶことができる。
4. 小児腎臓医として必要なスキルに密接に関連する教育講演を受けることができる。
5. 懇親会などを通して、学会のメンバーと縦横の繋がりを持つことができる。

このセミナー受講を希望する方に認識していただきたい点

本セミナーの基本は自主学習であるため、事前学習に意欲的であることが必須です。チューターによる効果的な学習サポートは、シナリオに沿って計画的に行いますので、受講者はメールへのレスポンス、レポート提出期限の厳守をお願いいたします。セミナー受講に関しては、チューターや講師は基本的にはボランティアで参加します。また、会場の手配は担当施設の学会員があたってくれます。運営資金は日本小児腎臓病学会から支援されていますが十分ではなく、また参加費は抑えたいと考えておりますので、多少の不便などあるかもしれま

せん。この点もご理解いただきたいと思います。若手の意欲のある先生方と、小児腎臓学の大切さ、面白さを分かち合い、実りあるセミナーにしていきたいと思います。奮ってご応募ください。

日本小児腎臓病学会教育委員会委員長 中西浩一